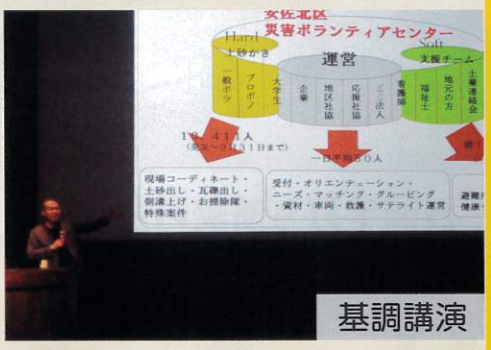
社協
あさきた
第120号
社協あさきた
ボランティアセンター通信
編集発行
広島市安佐北区社会福祉協議会
発行部数/36,000部
2025年(令和7年)春

TEL 082-814-0811
FAX 082-814-1895
E-mail kita@shakyohiroshima-city.or.jp
広島市安佐北区社会福祉協議会
〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目19番22号 安佐北区総合福祉センター4階
詳しくはホームページをご覧ください
https://shakyo-hiroshima.jp/asakita/
広島市安佐北区社会福祉協議会 検索

令和6年度 災害ボランティアセンター研修会を開催しました

平成26年8月20日に発生した豪雨災害から10年を迎えた今年度、今一度、安佐北区内の各地区において災害時にすべきことや予め準備が必要なこと、また、日々変化している災害の支援現場の状況を知ることで、備えを強化していただくことを目的として「災害ボランティアセンター研修会」を開催しました。

令和7年1月23日に安佐北区民文化センターにて、安佐北区内の地区社会福祉協議会関係者や災害ボランティアセンターに関心のある方等を対象に開催し、当時、安佐北区災害ボランティアセンターの運営に携わっていただいた、特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク理事長の李 仁鉄 氏にご講演いただきました。李さんのお話は、全国各地で発生した災害現場において運営支援を行われてきたご経験を踏まえたお話で、参加者の皆さまに災害発生時に地域に求められることは何か、また、災害発生に備えて地域でできることは何か改めて考えていただく機会になりました。



基調講演

トークセッション

その後に行われた登壇者を交えてのトークセッションでは、当時の状況を振り返りながら災害ボランティアセンターの役割等について学んでいただくことができました。

今回の研修会がきっかけになり、災害への備えとして必要なことを話あう場の設定や、災害発生時を想定した研修会を実施するなど、各地区において備えの強化につながる取組が進むことを期待しています。

令和7年度

地域高齢者交流サロン・地域介護予防拠点 新規団体募集のお知らせ

地域での通いの場・介護予防への取組みを行う団体に、3年間を限度として補助金を交付し、新たな立ち上げや既存のサロンの活性化を応援しています。申請を検討されている団体は安佐北区社協までご連絡ください。

地域高齢者交流サロン 上限5万円

月1回以上、概ね10人以上の参加見込み等が条件です。

地域介護予防拠点 上限5万円（上記とあわせて上限10万円）

毎週1回以上のいきいき百歳体操の実施と、概ね10人以上の参加見込み等が条件です。
※既に補助を受けた団体は対象外となります。

令和6年度 選定サロン活動紹介

亀山ラケット
場所:亀山公民館

◆活動内容
卓球を通して会員相互の親睦を図り、健康な心身を養っています。毎週仲間たちと楽しく活動しています。

◆補助金の活用
会場使用料に使用したことで、各参加者の費用負担が軽減されました。

日浦手打ち蕎麦の会
場所:日浦公民館

◆活動内容
蕎麦打ちを通して文化の継承とともに参加者同士の交流を図っています。自身で打った蕎麦は持ち帰り、自宅で美味しくいただきます。

◆補助金の活用
蕎麦打ちに使用する板と保管する布カバーに使用しました。来年も補助金を活用して、必要な道具を買い揃えたいと思います。

おはり箱
場所:亀崎中央集会所

◆活動内容
手芸作品の作成と各自一品料理の持ち寄りの会食をしています。それぞれの得意な事（刺繍、編み物など）を指導し合い、新しい発見や体験ができています。

◆補助金の活用
手芸の材料に使用したことで、おかげさまで様々な作品を作ることができました。

“LMOと連動した福祉のまちづくり 久地南地区のOMOIYARI

久地南地区では、久地南地区社会福祉協議会をはじめとする地域団体で構成される久地南学区LMO推進協議会が中心となり、「思いやりみんなで助け合う久地南」をテーマに、地域団体と久地南小学校が共催するイベントが開催されました。

集合写真!

OMOIYARI 音楽会（令和6年11月16日）

歌手の藤田恵美さんを招き、小さなお子さんからお年寄りまで、多くの住民が音楽を通じてつながりました。参加者それぞれが実践する思いやりの行動を言葉にした「OMOIYARI 宣言」や手話を交えて合唱した「OMOIYARI のうた」を通じて思いやりについて考えました。しっかり練習して完璧な手話を披露された久地南小学校と安佐幼稚園のみなさん、とても素敵でした!!

OMOIYARIのうた&手話

OMOIYARI 勉強会（令和7年1月27日）

広島記念病院の矢野雷太先生を招き、がんのメカニズムや治療法について学びました。参加した生徒たちは「がん防災大使」に任命され、地域や身近な人にがん予防の重要性を伝える役割を担うことになりました。

矢野先生の講演

これらの取り組みを通じて、久地南学区では「思いやり」の心を育み、その思いを形にしていく活動が今後も期待されます。

はじめました! 安佐北区居場所づくり連絡会 ～ゆるやかなつながりづくり～

今年度より、地域活動の多世代化等を応援するために、地域の居場所づくりに取り組む方や活動に関心のある方が緩やかにつながれる場「安佐北区居場所づくり連絡会」を立ち上げました!

第1回の開催となった2/28は、地域食堂等の実践者及び活動に関心のある方9名と、区地域支えあい課4名、区社協3名の総勢16名の参加となりました。

情報交換会では、現在実施している居場所活動の自慢や課題、工夫について話し合い、顔の見える関係づくりにもつながりました!

今後の開催は、各居場所での出張開催もすることとなり、楽しみながらゆるやかにつながれる場づくりを行っていきます。

取組に関心のある方のご参加をお待ちしています。

居場所で有効活用! 企業からの寄贈品をシェア!!

安佐北区居場所づくり連絡会では、それぞれの居場所への活動支援として、安佐北区社協に対して企業等からいただく寄贈品を、居場所活動にマッチングする取組も実施しています!